

平成 26 年 度

(平成25年度事業対象)

教育委員会事務の点検・評価

報 告 書

北竜町教育委員会

# 目 次

1. 趣 旨	1
2. 点検・評価の対象	1
3. 点検・評価の実施方法	1

## 平成26年度（平成25年度事業）主要施策の「点検・評価」

1. 学校教育の充実	2
2. 生涯学習の推進	5
3. 社会教育の充実	6
4. スポーツ・レクリエーションの振興	7
5. 芸術文化の振興	8
6. 社会教育施設の維持・管理及びスポーツ振興支援	9

## 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会の開催状況	10
(2) 条例、規則等の制定及び改定の状況	10
(3) 教育委員の活動状況	11
(4) 平成25年度 北竜町教育委員会議案一覧表	13

## 平成26年度（平成25年度事業対象）生涯学習推進事業・社会教育 芸術文化事業 自己点検・評価一覧表

(1) 生涯学習推進事業	15
(2) 社会教育	15
(3) 文化芸術	19

## 平成26年度（平成25年度事業対象）北竜町社会体育事業 自己点検・結果一覧表

(1) 社会体育	20
----------	----

外部評価（活動評価委員）意見総評	23
------------------	----

平成 26 年度（平成 25 年度事業）主要施策の「点検・評価」

総務・学校教育係

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																								
1. 学校教育の充実																											
1) 教育条件の整備 ア) 学校施設の整備	<p>次代を担う子ども達が夢と希望を持ち未来を切り拓いていくために必要な基礎・基本的な知識、技術を身に付け、心豊かに生き抜いていく力の育成に取り組む、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和の取れた「生きる力」を育みたくましく、豊かな人間性を育てる教育に努めました。また、本年度より中学校ではティーム・ティーチングを取り入れ、指導方法の工夫・改善に努めました。</p> <p>更に、施設の周辺環境整備についても随時進めているところであります。</p>	<p>全国学力・学習状況調査の結果、小中学校とも全国・全道を下回る状況でありました。この結果を基に、学習指導方法の工夫改善を進めるほか、各学校においても、自校独自の学校改善プランを作成するなど、基礎学力の定着・向上に努めました。引き続き、学習指導方法の工夫改善、長期休業中の学習サポート等を推進していくとともに、質の高い校内研修を促進し、教職員の指導力の向上に努めて参りたい。</p> <p>町内小中学校施設の耐震補強工事については、完了しているが、内装などの耐震補強などは、実施されていない状況であるため、今後とも年次計画に沿った大規模改修工事を財政当局と協議しながら進めていく必要がある。</p>	B																								
	<p>子どもたちがより良い環境の中で、充実した教育が受けられるよう、小学校において、校舎トイレの一部を洋式化への改修及び洗浄機付き便座の設置を行った。</p> <p>中学校においては、既に洋式化されているトイレの便座を洗浄機付き便座へ改修を行った。</p> <p>小中学校の網戸取付及び施設整備補修等を行った。</p>	<p>小学校施設設備の取替及び改修を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>トイレ改修工事</td> <td>3,413 千円</td> </tr> <tr> <td>教室網戸取付工事</td> <td>210 千円</td> </tr> <tr> <td>グランド倒木処理工事</td> <td>168 千円</td> </tr> <tr> <td>インターホン設置工事</td> <td>104 千円</td> </tr> </table> <p>中学校施設設備の取替及び改修を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>トイレ改修工事</td> <td>998 千円</td> </tr> <tr> <td>教室網戸取付工事</td> <td>326 千円</td> </tr> <tr> <td>消防用受水槽呼水溝取替工事</td> <td>305 千円</td> </tr> </table>	トイレ改修工事	3,413 千円	教室網戸取付工事	210 千円	グランド倒木処理工事	168 千円	インターホン設置工事	104 千円	トイレ改修工事	998 千円	教室網戸取付工事	326 千円	消防用受水槽呼水溝取替工事	305 千円	B										
トイレ改修工事	3,413 千円																										
教室網戸取付工事	210 千円																										
グランド倒木処理工事	168 千円																										
インターホン設置工事	104 千円																										
トイレ改修工事	998 千円																										
教室網戸取付工事	326 千円																										
消防用受水槽呼水溝取替工事	305 千円																										
イ) 教材・教具等の整備	<p>児童生徒の能力と適正に応じた学習強化を高めるため、教材・教具の整備を図っている。</p>	<p>小学校教材備品等の購入を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>アコーディオン</td> <td>4 台購入</td> <td>339 千円</td> </tr> <tr> <td>児童用図書</td> <td></td> <td>126 千円</td> </tr> <tr> <td>CDデッキ</td> <td>2 台購入</td> <td>69 千円</td> </tr> </table> <p>中学校教材備品等の購入を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>クラリネット</td> <td>2 台購入</td> <td>415 千円</td> </tr> <tr> <td>体操マット</td> <td>4 枚購入</td> <td>201 千円</td> </tr> <tr> <td>顕微鏡</td> <td>4 台購入</td> <td>141 千円</td> </tr> <tr> <td>生徒用図書</td> <td></td> <td>132 千円</td> </tr> <tr> <td>ワイヤレス教材提示装置</td> <td>1 台購入</td> <td>73 千円</td> </tr> </table>	アコーディオン	4 台購入	339 千円	児童用図書		126 千円	CDデッキ	2 台購入	69 千円	クラリネット	2 台購入	415 千円	体操マット	4 枚購入	201 千円	顕微鏡	4 台購入	141 千円	生徒用図書		132 千円	ワイヤレス教材提示装置	1 台購入	73 千円	B
アコーディオン	4 台購入	339 千円																									
児童用図書		126 千円																									
CDデッキ	2 台購入	69 千円																									
クラリネット	2 台購入	415 千円																									
体操マット	4 枚購入	201 千円																									
顕微鏡	4 台購入	141 千円																									
生徒用図書		132 千円																									
ワイヤレス教材提示装置	1 台購入	73 千円																									

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>2) 教育内容の充実</p> <p>ア) 学ぶ意欲を育て個性を生かす教育の推進</p> <p>イ) 道徳教育の充実</p>	<p>3町で共同委託していた外国語指導手(ALT)を本年度より単独で実施した。中学校を拠点とし、小学校、保育園、学童保育などでも活用し、子どもたちの言語・文化に対する国際感覚を養い、語学力の向上に努めた。</p> <p>中学校では世界のひまわりコーナーの栽培管理、職業体験(インターシップ)を実施し、コミュニケーション能力の向上を図った。</p> <p>元サッカー日本代表、Jリーガーをはじめ様々なアスリートを特別授業講師「夢先生」として迎え、実体験等に基づく授業を通して夢や目標に向けて努力することの大切さを学んでもらおうと本年度より「夢の教室」を実施した。</p> <p>また、優れた芸術にふれる機会を提供し、子どもたちの芸術文化に対する意識の高揚と豊かな心を育もうと「児童生徒芸術鑑賞」と「ものづくり教室」を実施した。</p> <p>社会参画への意欲や集団・社会の規律を守り、身近な人々と協力し助け合う態度を養うことを目的として小中学校ともに奉仕活動として、毎年国道のゴミ拾い等を行う。又、小学校では、高齢者とのふれあい事業やスポーツ少年団活動を通して、粘り強さや努力、人との助け合い・思いやりの心を育てている。</p>	<p>小中学校とも教育課程編成に取り組み、小規模校としての特色ある教育課程にも積極的に取り組んでいる。平成21年度より児童生徒に対して異文化に慣れ親しむための環境づくりを行い、国際社会に対応できる人材の育成のため、引き続き外国語指導助手を小中学校へ派遣し支援を行った。</p> <p>外国語指導助手派遣委託業務 4,800千円</p> <p>地域の教材や学習環境を積極的に活用し、学習活動を行っていく必要がある。</p> <p>この授業を通じて、フェアプレー精神や協力すること、夢を持つことの大切さ、失敗を乗り越えて夢や目標に向けて努力しようとする意識や態度を育むため、継続して行っていきたい。</p> <p>また、優れた芸術に触れることによって豊かな情操を育むとともに鑑賞に対するマナーを学ぶ機会として芸術に対する興味・関心を高めたい。</p> <p>夢の教室開催負担金 239千円 (11月12日 小学5・6年生、中学3年)</p> <p>文化鑑賞負担金 239千円 (10月13日 29名の児童生徒が参加) 室蘭工大清水教授のものづくり教室 (10月17日 中学2・3年生)</p> <p>ボランティア活動やスポーツ少年団活動を通して、社会の秩序と規律を養い、豊かな感受性や社会性が生まれ、人として社会のきまりを守り、協力し助け合う態度の育成に努め、今後も社会に貢献出来る人づくりを推進する必要がある。</p>	<p>B</p> <p>B</p>

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
ウ) 特別支援教育の整備と特別教育支援員の配置	一人ひとりの教育的なニーズに応じた適正な学習機会の確保ときめ細やかな教育が実施されるよう支援を行った。又、通常学級に在籍する教育的支援が必要な児童に対しても、就学指導の検討・協議が充実して行われ、学級担任が配慮して指導することに加え、特別支援教育支援員を配置して指導の補助を行った。	<p>特別支援学級の配置は、中学校に1学級が配置されており、1名の生徒に対して担任が作成する指導計画に基づき、適切な教育指導を行っている。</p> <p>平成22年度から配置されている特別支援教育支援員を昨年度に引き続き小学校に2名配置し、通常学級に在籍している注意欠陥や多動性障害などの兆候のある児童に対して、充実した支援が出来るよう継続配置を行った。</p> <p>特別支援教育支援員賃金・通勤手当 1,845千円</p> <p>特別支援教育児童・生徒支援費 中学校生徒1名学用品等支援 138千円</p>	A
エ) 準要保護児童生徒就学援助	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、これまでの費目に加え、「PTA会費・生徒会費・クラブ活動費」の3費目を新たに追加し、支援の拡充を図った。	<p>準要保護児童生徒の学用品等及び給食費の負担軽減を図った。</p> <p>小学校</p> <p>準要保護児童支援負担額 85千円 児童学校給食費助成金 85千円</p> <p>中学校</p> <p>準要保護生徒支援負担額 366千円 生徒学校給食費助成金 134千円</p>	A
オ) 北空知学校給食運営費の負担と児童生徒の学校給食費の助成	<p>北空知学校給食組合は、沼田町・秩父別町・雨竜町・北竜町の4町で運営されており、地域の農産物を使用するなど安全な食材の確保と衛生管理に万全を期し、栄養バランスのとれた安心・安全な給食を提供しております。</p> <p>当町においては、子育て支援の観点から保護者が支払う給食費の助成により保護者への負担軽減を図っている。</p>	<p>北空知給食組合の負担額及び児童生徒の給食費助成の状況について</p> <p>北空知学校給食組合負担金 6,619千円 小学校給食費助成金 1,431千円 中学校給食費助成金 1,248千円</p>	A
カ) 教職員の研修と福利厚生の充実	教職員の資質向上を目的とした研修会・研究会への参加の奨励及び北竜町教育振興会の充実を図るため、継続して補助金の助成と教職員の健康診断の助成を行っている。	<p>教職員の研修等においては、今後更に教員の専門性を高める研修会に積極的に参加出来る体制づくりの支援を図り、多様化する教育に対し継続的に支援していく必要がある。</p> <p>今後も教育振興会並びに校長・教頭会に対して助成を継続する。また、教職員の健康管理についても健康診断を通じて支援を行って行く。</p> <p>平成25年度教職員への助成状況</p> <p>校長会・教頭会助成金 170千円 教育振興会補助金 662千円 教職員健康診断負担金 400千円 教職員人間ドック助成 24千円</p>	B

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>2.生涯学習の推進</p> <p>1)多様な学習機会の提供と学習情報の提供</p> <p>2)生涯学習の推進体制の充実</p>	<p>「いつでも」「どこでも」「だれでも」自由に学びを基本とした、公民館講座やひまわり大学、自主的なサークル活動の奨励、健康的に気軽な運動など町民が出来る学習機会の提供に努めた。また、広報誌による各種事業の実施状況や生涯学習カレンダーや防災無線で学習情報の提供を行った。</p> <p>生涯学習推進本部の調整機関として社会教育委員に役割を担っていたが、事業の反省や評価をいただき、本年度第5次</p>	<p>学習の参加状況については、本年度においても高齢化等により、横ばいか若しくは減少傾向にあり、参加者は限定されてきている。</p> <p>また、自主的なサークル活動についても同じような状況となっている。</p> <p>今後は、興味を持って気軽に参加することのできる学習内容の工夫と通年に亘り学ぶことのできる活動の工夫が急務となっている。また、生涯学習情報の提供発信の充実をさらに進める必要がある。</p> <p>計画をあらゆる方法から見直し、現状にあった学習と効率的な事業展開の実施が必要である。</p> <p>第5次北竜町社会教育中期計画では、町民の学習ニーズに効果的に応えられる体制と学習成果を人づくり・町づくりに生かされる機会を作っていく必要がある。</p>	<p>B</p> <p>B</p>

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>3. 社会教育の充実</p> <p>1) 青少年教育 ア) 学習活動 機会の提供</p> <p>イ) 異世代 間交流機 会の提供</p> <p>ウ) 団体組 織 の強化と 指導者の 育成</p>	<p>次代を担う青少年の育成を図るため、学校・家庭・地域が一体となって連携し、豊かな人間性や社会性を身に付ける学習機会や情報提供の充実が必要である。</p> <p>子どもたち自らが自主的に参加できるリーダー的な資質の養成を目的とした、子ども会主催によるリーダー研修会やジュニアリーダー研修会等への参加の推進を図る。</p> <p>高齢者の経験を活かした知識と能力を伝承するため、子どもと高齢者のふれあい事業を実施し、見学体験旅行や農園づくり・昔の遊び・餅つきなどの体験学習を行った。</p> <p>子どもたちの健やかな成長と健全な育成を図るため、子ども会育成連絡協議会や各種スポーツ少年団で、目的にあった活動を行っている。</p> <p>また各組織に携わる指導者の資質向上のため、研修会・講習会に派遣し、スポーツの振興と子どもの健全育成に努めている。</p>	<p>時代に即した活動の取り組みと主体性や協調性、創造性を身に付ける必要な研修会の開催や各種研修の派遣の奨励に努めなければならない。</p> <p>さらに、子どもたちが積極的に参加できるよう情報の提供を行う必要がある。</p> <p>B &amp; G 自然体験ふれあいキャンプ助成 20 千円 北空知シニアリーダー研修助成 40 千円</p> <p>事業がマンネリ化傾向にある。事業内容を見直しより多くの参加者の確保を図る必要がある。</p> <p>少子化による各種行事及び活動に支障を期している状況であるため、取り組みを考え、今後も組織強化の推進に努める。また指導者については意欲的に子どもたちの指導に当たっている。</p> <p>今後も指導者の養成と人材発掘に努める、必要がある。</p> <p>各少年団活動補助を本年度も引き続き行っている。</p> <p>北竜町子ども会育成連絡協議会 122 千円 北竜町スポーツ少年団（2 団体） 130 千円</p>	<p>B</p> <p>B</p> <p>B</p>
<p>2) 成人教育学 習機会 の提供と指導 体制の充実</p>	<p>近年の社会的環境の著しい変化や個人の価値観の多様化の中で、生活意識や社会生活の関わりも複雑化しており、成人教育の果たす役割は重要であることから、成人が町内で生活し生きがいを求めるため、ボランティアや文化活動、スポーツ指導者として養成するなど、活躍する場をさらに提供していかなければならない。</p>	<p>誰もがいつでもどこでも学べる学習の場と自らが学びたいことを見つかる場の提供が重要な課題となっている。</p> <p>参加者の拡大と充実を図るには、学習ニーズの把握と計画的な講座の推進に努めるなど、様々な課題が山積している。</p> <p>また、計画的な学習や講座の開設のためにも指導者の養成が急務となっている。</p>	<p>B</p>

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
3) 家庭教育学習機会の充実と提供	<p>子どもの発達段階に応じた、親の子育てに対する支援を強化し、しあわせな家庭環境づくりを支援するため、子育て支援サークルなどを活用し、明るく豊かな家庭づくりのため、学校・保健部局や保育所などの団体と連携し、家庭教育学習の活動支援を図った。</p> <p>事業は、家庭教育学級、読み聞かせ教室、ピカピカキッズなどの実施</p>	<p>明るく豊かな家庭づくりのため、親子の絆を深める活動を展開し、ふれあいの機会の充実や学習機会を提供し、子どもの心身の発達段階にふさわしい適切な教育の推進と社会生活に必要な基本的習慣を身につけさせる活動の場を今後も継続し、支援を行う必要がある。</p> <p>家庭教育学級講座については、北竜町PTA連合会と連携し引き続き開講して行く。</p>	B
4) 高齢者教育学習機会機会の提供	<p>高齢化が急速に進展する中で、高齢者自らが健康で自立した豊かな生活を送ることが出来る生きがいを高める学習活動と社会的な役割を發揮する場の提供が必要となっている。また、ひまわり大学については、多くの方々に参加頂けるよう学習内容の充実を図り、楽しく学習出来る環境づくりに努めた。</p> <p>事業は、ひまわり大学・生きがいセミナーなどの講座を行った。</p>	<p>高齢者の活動内容の固定化や個々の社会性、能力や健康に個人差があり、それぞれの生活や学習内容に応じた学習の提供を行った。また、高齢者の人材を活用した異世代との交流事業も継続できる支援を行って行く。</p> <p>今後においても、生きがいを持って活動できる高齢者教育の推進が必要である。</p>	B
4. スポーツ・レクリエーションの振興			
1) 生涯スポーツの普及	<p>体力の向上や健康増進、心身の健全な発達など、明るく活気に満ちた豊かな社会を形成していく上で、スポーツの振興は欠かすことができません。このため、子どもから高齢者まで一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しみ、参加する機会の提供と利用者が安心してスポーツを行えるよう施設の維持管理に努めている。</p>	<p>町民がスポーツを通して体力増進・健康維持に役立つ活動を進めていくために、各種関係機関との連携を図り、気軽にスポーツ・レクリエーションを体験し、年代に応じた各種スポーツ教室の開催や団体との交流機会を多く提供する必要がある。</p>	B
2) スポーツ指導体制の強化	<p>町民主体のスポーツ活動の一層の活性化を促進するため、スポーツ少年団などスポーツ団体組織の育成を図るとともに、スポーツ推進委員などの指導者の育成・確保に努めた。</p>	<p>今後も、各種団体と連携しスポーツ指導者の養成と資質向上を図るため、研修会・講習会への派遣を継続して行く。</p> <p>本年度よりスポーツ少年団指導者資格助成を行った。</p> <p>スポーツ少年団指導者資格助成金 16千円</p>	B



主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価
<p>5. 芸術・文化の振興</p> <p>1) 創作・発表活動の充実</p> <p>2) 芸術・文化の鑑賞機会の拡充</p>	<p>町民が芸術・文化活動を推進するために、主体的に行っている創作活動や発表の場を提供し、文化連盟をはじめ各グループ等の自主的な活動を支援し、各種講座の開設、町民文化祭の開催などの事業の実施により芸術・文化活動の振興に努めた。</p> <p>芸術・文化に触れる機会の提供と、創作発表の場の提供を行い、また芸術の旅として劇団四季「オペラ座の怪人」鑑賞、巡回小劇場等の鑑賞機会の提供を行った。</p> <p>子どもたちには、町民文化祭での映画鑑賞の提供を行った。</p>	<p>芸術・文化の振興を図るため、町民文化祭の充実と町民自らが生涯学習の観点に立って芸術文化活動へ積極的に参加出来る体制づくりが必要である。</p> <p>また、学習機会の提供や指導者の育成、更にサークル活動の育成と自主的な活動に対しても支援をして行く。</p> <p>今後も、豊かな心を育み潤いのあるまちづくりを目指した文化活動を推進するために、優れた芸術にふれ合う機会の提供も継続的に行う。</p>	<p>B</p> <p>B</p>

主要施策	事業の実施状況・成果	事業の課題・改善策	評価																								
<p>6. 社会体育施設の管理</p> <p>1) 施設の管理及び維持</p> <p>2) スポーツ振興への支援</p>	<p>社会体育施設の管理運営は、指定管理者による運営管理を行っており、合理的及び経済性が確保される。</p> <p>パークゴルフ場については、計画的にスタート台の購入やコースなど施設整備を行っている。又、各種施設においても備品購入、修繕を行い充実を図った。</p> <p>町内のスポーツ振興を図るため、各種団体への補助金支出及び少年野球教室への負担金を支出した。</p>	<p>施設の利用申請・許可及び管理運営は指定管理者により合理的で経済性の高い管理が行われている。</p> <p>社会体育関係施設の指定管理委託状況</p> <table border="0"> <tr> <td>海洋センター(プール)</td> <td>3,545千円</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>3,627千円</td> </tr> <tr> <td>スキー場</td> <td>2,497千円</td> </tr> <tr> <td>パークゴルフ場</td> <td>5,520千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15,189千円</td> </tr> </table> <p>パークゴルフ場</p> <table border="0"> <tr> <td>スタート台(パレット式)購入</td> <td>378千円</td> </tr> <tr> <td>芝刈り機購入</td> <td>2,489千円</td> </tr> </table> <p>プール・スキー場・野球場</p> <table border="0"> <tr> <td>野球場植栽工事</td> <td>639千円</td> </tr> </table> <p>農村環境改善センターの耐震・大規模改修工事を行い、新たにトレーニングルームを設置しトレーニングマシンも整備し町民の基礎体力づくりに努めてまいりました。また、町民の多様なニーズに応えるために、施設の充実と万全な管理体制を図って行く。</p> <p>農村環境改善センター耐震大規模改修工事</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>273,840千円</td> </tr> <tr> <td>トレーニング機器賃借料</td> <td>449千円</td> </tr> </table> <p>スポーツ振興団体への補助金の状況</p> <table border="0"> <tr> <td>北竜町体育協会</td> <td>200千円</td> </tr> <tr> <td>少年野球教室開催負担金</td> <td>30千円</td> </tr> </table>	海洋センター(プール)	3,545千円	野球場	3,627千円	スキー場	2,497千円	パークゴルフ場	5,520千円	合計	15,189千円	スタート台(パレット式)購入	378千円	芝刈り機購入	2,489千円	野球場植栽工事	639千円		273,840千円	トレーニング機器賃借料	449千円	北竜町体育協会	200千円	少年野球教室開催負担金	30千円	<p>A</p> <p>B</p>
海洋センター(プール)	3,545千円																										
野球場	3,627千円																										
スキー場	2,497千円																										
パークゴルフ場	5,520千円																										
合計	15,189千円																										
スタート台(パレット式)購入	378千円																										
芝刈り機購入	2,489千円																										
野球場植栽工事	639千円																										
	273,840千円																										
トレーニング機器賃借料	449千円																										
北竜町体育協会	200千円																										
少年野球教室開催負担金	30千円																										

## 教育委員会の活動状況

### (1) 教育委員会の開催状況及び審議件数

北竜町教育委員会の会議は、年10回の定例会及び特に必要と認められた場合に臨時会を開催しております。本年度の臨時会は、3回開催しております。

(開催期間 平成25年4月～平成26年3月)

会 議	年 月 日	報告件数	承認	議案件数	選挙
第 4 回 定 例 会	平 成 2 5 年 4 月 3 0 日	1	3	4	
第 5 回 定 例 会	平 成 2 5 年 6 月 1 0 日	1	1	1	
第 6 回 定 例 会	平 成 2 5 年 7 月 2 6 日	2		2	
第 7 回 定 例 会	平 成 2 5 年 8 月 2 7 日	2		1	
第 2 回 臨 時 会	平 成 2 5 年 9 月 2 7 日				2
第 8 回 定 例 会	平 成 2 5 年 1 0 月 2 2 日	2		1	
第 3 回 臨 時 会	平 成 2 5 年 1 1 月 5 日				1
第 9 回 定 例 会	平 成 2 5 年 1 1 月 2 2 日	1	1	2	
第 1 0 回 定 例 会	平 成 2 5 年 1 2 月 1 8 日	2			
第 1 回 定 例 会	平 成 2 6 年 1 月 2 2 日	2		2	
第 2 回 定 例 会	平 成 2 6 年 2 月 2 4 日	1	2 (協議1)	2	
第 1 回 臨 時 会	平 成 2 6 年 2 月 2 4 日			2	
第 3 回 定 例 会	平 成 2 6 年 3 月 2 8 日	1		2	
合 計		15	7 (協議1)	19	3

### (2) 条例、規則等の制定・改定状況

平成25年度条例、規則等の制定及び一部改正については、条例改正2件、規則1件、要綱2件、規程制定1件の計6件となっております。

- ・ 北竜町社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正  
(平成25年10月1日施行)
- ・ 北竜町学校給食費助成実施要綱の一部改正  
(平成26年 4月1日施行)
- ・ 修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要綱の一部改正  
(平成25年 4月1日施行)
- ・ 北竜町スクールバス運行に関する条例の一部改正について  
(平成26年 4月1日施行)
- ・ 北竜町スクールバス運行に関する規則の一部改正について  
(平成26年 4月1日施行)
- ・ 北竜町図書館の利用制限に関する規程の制定  
(平成26年 4月1日施行)

## (3) 教育委員の活動状況（抜粋）

教育委員会は、定例会や臨時会のほか町内小・中学校の入・卒業式への出席など、各種教育団体の行事への参加や学校訪問などを行っております。

月 日	活 動 内 容	会 場
4月2日	学校職員辞令交付式	改善センター
4月5日	真竜小学校 入学式	真竜小学校
4月5日	北竜中学校 入学式	北竜中学校
4月10日	空知管内市町教育委員会連絡協議会総会並びに教育委員会教育長議	岩見沢市
4月11日	第1回校長・教頭合同会議	公民館
4月16日	地域安全運動推進懇話会意見交換会	町 内
4月19日	北空知圏学校給食組合教育委員会	深川市
4月19日	北空知就学指導協議会	深川市
4月19日	北空知結核対策委員会構成市町教育長会議	深川市
4月19日	北空知教育長会議	深川市
4月20日	公立高等学校配置計画地域別検討協議会	滝川市
4月30日	第4回教育委員会定例会	公民館
5月8日	北竜町教育振興会総会	真竜小学校
5月10日	ひまわり大学 入学式	公民館
5月17日	北竜町開拓記念式及び町表彰条例に基づく表彰式	町 内
5月30日	第5回北竜町議会臨時会	議 場
5月31日	北竜中学校 陸上記録会	北竜中学校
6月8日	真竜小学校 運動会	真竜小学校
6月10日	第5回教育委員会定例会	公民館
6月12日	北竜町議会行政視察	町 内
6月18日	第2回北竜町議会定例会	議 場
6月29日	北竜消防団創立100周年記念事業（消防演習）	町 内
7月11日	北海道市町村教育委員研修	札幌市
7月12日	北竜町交通安全町民集会	公民館
7月16日	空知管内市町教育委員会教育長会議	岩見沢市
7月18日	第2回校長・教頭合同会議	公民館
7月19日	第6回北竜町議会臨時会	議 場
7月23日	公立高等学校配置計画地域別検討協議会	滝川市
7月26日	第6回教育委員会定例会	公民館
7月30日	北空知教育関係者合同交流会	深川市
8月10日～ 8月11日	北竜町教育長旗争奪北空知少年野球大会	町営野球場
8月20日	北竜町戦没者追悼式	公民館
8月21日	北空知給食組合教育委員会臨時会	深川市
8月26日	第1回第5次社会教育中期計画策定委員会	公民館
8月27日	第7回教育委員会定例会	公民館
9月4日	空知管内市町教育委員会教育長会議	岩見沢市
9月7日～ 9月8日	北竜中学校 学校祭	北竜中学校
9月10日	第3回北竜町議会定例会	議 場
9月27日	第2回教育委員会臨時会	公民館

月 日	活 動 内 容	会 場
10月4日	第3回校長・教頭合同会議	公民館
10月10日	空知管内市町教育委員会教育長会議	沼田町
10月12日	真竜小学校 学習発表会	真竜小学校
10月14日	レッゴー体育の日パークゴルフ大会	パークゴルフ場
10月17日	北竜中学校 「出前ものづくり教室」	北竜中学校
10月22日	第8回教育委員会定例会（教育施設調査）	公民館ほか
10月24日～ 10月25日	教育委員道内研修	滝川市ほか
11月2日～ 11月3日	第36回町民文化祭	改善センター 及び公民館
11月5日	第3回教育委員会臨時会	公民館
11月6日	北竜町教育振興会研究集会	北竜中学校
11月10日	北竜町ライオンズクラブ杯小学生バレーボール大会	改善センター
11月14日	第42回ひまわりオリンピック	改善センター
11月16日	北竜町PTA連合研究大会	真竜小学校
11月18日	北竜町文化講演会「北海道巡回小劇場」	公民館
11月24日	北竜町女性レクリエーション大会	改善センター
12月3日	北空知学校給食組合教育委員会	沼田町
12月12日	第4回北竜町議会定例会	議 場
12月13日	第4回校長・教頭合同会議	公民館
12月18日	第10回教育委員会定例会	公民館
12月18日	教育関係者懇談会	北竜温泉
12月20日	空知管内市町教育委員会教育長会議	岩見沢市
1月8日	北竜町消防団 出初式	消防庁舎前
1月12日	北竜町 成人式	公民館
1月20日	第2回第5次社会教育中期計画策定委員会	公民館
1月22日	第1回教育委員会定例会	公民館
1月25日	前教育委員長高田敏幸氏文部科学大臣表彰祝賀会	公民館
2月11日	第48回町民スキー大会	町営スキー場
2月19日	北竜町学校教育振興会年度末研修会	北竜中学校
2月24日	北空知学校給食組合教育委員会	沼田町
2月24日	第2回教育委員会定例会	公民館
2月25日	第5回校長・教頭合同会議	公民館
2月26日	第1回教育委員会臨時会	書面決議
2月26日	北空知圏学校給食組合教育委員会	深川市
3月6日～ 3月14日	第1回北竜町議会定例会	議 場
3月12日	北竜中学校卒業証書授与式	北竜中学校
3月13日	ひまわり大学卒業式	公民館
3月19日	真竜小学校卒業証書授与式	真竜小学校
3月27日	空知管内市町教育委員会教育長会議	岩見沢市
3月28日	第2回教育委員会定例会	公民館

(4)

## 平成25年度 北竜町教育委員会議案一覧表

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議 件 名
定例第4回	平成25年4月30日	16時00分	報告第4号	教育行政報告について
			承認第3号	平成24年度教育費補正予算(第7号)の承認について
			承認第4号	平成25年度教育費補正予算(第1号)の承認について
			承認第5号	平成25年度教育費補正予算(第2号)の承認について
			議案第7号	準要保護児童生徒の認定について
			議案第8号	奨学生の選定について
			議案第9号	北空知結核対策委員会設置要綱の廃止について
			議案第10号	第5次北竜町社会教育中期計画策定の諮問について
			協議事項	各種行事の日程調整について
定例第5回	平成25年6月10日	16時00分	報告第5号	教育行政報告について
			承認第6号	平成25年度教育費補正予算(第3号)の承認について
			議案第11号	平成25年度教育費補正予算(第4号)の要請について
			協議事項	各種行事の日程調整について
定例第6回	平成25年7月26日	16時00分	報告第6号	教育行政報告について
			報告第7号	中体連体育大会の成績報告について
			議案第12号	北竜町社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
			議案第13号	北竜町社会教育委員(兼公民館運営審議会委員、図書館協議会委員及び文化財保護委員)の委嘱について
			協議事項	各種行事の日程調整について
定例第7回	平成25年8月27日	16時30分	報告第8号	教育行政報告について
			報告第9号	北空知圏学校給食組合施設建設に係る基本設計の中間報告について
			議案第14号	平成25年度教育費補正予算(第5号)について
			協議事項	各種行事の日程調整について
臨時第2回	平成25年9月27日	9時30分	選挙第1号	教育委員長の選挙について
			選挙第2号	教育委員長職務代理者の選挙について
			協議事項	各種行事の日程調整について
定例第8回	平成25年10月22日	13時40分	報告第10号	教育行政報告について
			報告第11号	全国学力・学習調査分析、検証について
			議案第15号	教科用図書第5採択地区の変更について
			協議事項	各種行事の日程調整について
臨時第3回	平成25年11月5日	9時00分	選挙第3号	教育委員長の選挙について
			協議事項	各種行事の日程調整について
定例第9回	平成25年11月22日	16時30分	報告第12号	教育行政報告について
			承認第7号	平成25年度(平成24年度事業対象)教育委員会点検・評価報告書について
			議案第16号	準要保護児童生徒の認定について
			議案第17号	平成25年度教育費補正予算(第8号)について
			協議事項	各種行事の日程調整について

会議名	開催日	開催時間	議案番号	議 件 名
定例第10回	平成25年12月18日	16時00分	報告第13号	教育行政報告について
			報告第14号	美葉牛研修センター耐震大規模改修工事計画について
			協議事項	各種行事の日程調整について
定例第1回	平成26年1月22日	16時00分	報告第1号	教育行政報告について
			報告第2号	公の施設の利用に関する協定について
			議案第1号	北竜町学校給食費助成実施要綱の一部改正について
			議案第2号	修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要項の一部改正について
			協議事項	各種行事の日程調整について
定例第2回	平成26年2月24日	15時00分	報告第2号	教育行政報告について
			協議第1号	平成26年度教育行政執行方針について
			承認第1号	第5次北竜町社会教育中期計画策定の答申について
			議案第3号	平成25年度教育費補正予算（第9号）の要請について
			承認第2号	北竜町公の施設にかかる指定管理者の指定について
			議案第4号	平成26年度教育費予算の要請について
			協議事項	各種行事の日程調整について
臨時第1回	平成26年2月26日	16時00分	議案第5号	北竜町スクールバス運行に関する条例の一部改正について
			議案第6号	北竜町スクールバス運行に関する規則の一部改正について
定例第3回	平成26年3月28日	16時00分	報告第3号	教育行政報告について
			議案第7号	北竜町図書館の利用制限に関する規程の制定について
			議案第8号	北竜町スポーツ推進委員の委嘱について
			協議事項	各種行事の日程調整について

平成26年度  
(平成25年度事業対象)

生涯学習推進事業・社会教育事業・文化芸術事業  
自己点検・評価一覧表

北竜町教育委員会



# 平成25年度 北竜町社会教育事業実施内容

学習推進事業

No.1

事業名	趣旨(平成25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
生涯学習の推進	生涯学習が設置され、生涯学習の町づくりへの推進について基本的な方向が示されています。町民にいつでも、だれでも、どこでも、なんでも学習のできる環境の整備を図る。	通年		一般			1)各機関で行われている事業・行事の見直し 2)事業・行事の連携に向けての協議	第4次北竜町社会教育中期計画に基づき、生涯学習の推進を図った。また第5次北竜町中期計画の策定年であったため、社会教育委員、スポーツ推進委員と策定委員会を設け、幅広い分野から協議を行い、第5次中期計画を策定した。	1 2 3 ④ 5
生涯学習カレンダーの発行	生涯学習を実施している関係機関の活動内容を知らせ、計画的に学習活動に参加する意識を喚起する	年3回発行		一般			町、学校、社会教育団体、農業団体、商工団体等の行事を掲載 第1回 5月1日発行 5月～8月分 第2回 9月2日発行 9月～12月分 第3回 12月27日発行 1月～3月分	町内全戸・事業所等に配布した。事前に町内の各事業を周知することにより、町民へ計画的な事業参加を図ることが出来ている。	1 2 ③ 4 5
生涯学習だよりの発行	毎月行われる生涯学習状況を、広く住民に知らせるとともに、参加を促す。	毎月1回発行		一般			毎月1回広報ほぐりゅうに掲載し全戸配布	実施した事業の様子や状況などを町民に伝えることが出来る貴重な場となっており、今後も町民に周知を図る。	1 2 ③ 4 5
生涯学習振興事業助成	教育振興と住民の生涯学習を推進し、町民の心を健全な発達と明るく豊かな住民生活の形成に寄与する。	通年		一般			生涯学習振興基金の活用 ①文化振興・イベント開催に関する事業 ②スポーツ等に関する事業 ③伝統・文化保存に関する事業 ④人材育成に関する事業 ⑤産業振興に関する事業 ⑥独創的な町づくり事業 ⑦生涯学習振興に関する事業	・職員特別研修文 ・人材育成事業分 ・職員研修負担金 等に生涯学習振興基金を活用しました。	1 2 ③ 4 5

教育

事業名	趣旨(平成25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
子どもと高齢者のふれあい事業	核家族化が進む中、世代間交流が少なくなっている傾向にあります。子どもたちが高齢者の持っている知識や技術を継承し、子どもたちに心豊かな経験の機会を設ける。	5月～2月 全8回	公民館他	小学生 高齢者	延べ147名	ふれあい事業推進委員	①閉講式、農園づくり(6月)実施済 ②いちご狩り(6月)実施済 ③川は友達わんぱく(夏まつり)参加(7月)実施済 ④パン作り体験(8月)未実施 ⑤農園収穫祭(9月)実施済 ⑥もちつき体験(12月)実施済 ⑦かるた大会・豆まき(1月)実施済 ⑧元気に雪遊び、閉講式(2月)実施済	子供と高齢者が事業を通じ世代間交流を行う事が出来た。子ども達の休日の居場所づくりと高齢者に対する尊敬の心を養うため、今後も多様な事業を実施を目的とする。また、事業内容のマンネリが見られるので、新たな事業内容を考えていく。	1 2 3 ④ 5
しまわり大学	高齢期になってもなお、生き生きと豊かに暮らすことが、高齢化社会における生涯学習のねらいです。学生が社会生活における役割を自覚し、それに基づいた知識と教養を身につけ、自らの生きがいや創造しながら社会参加を図ることを目的とする。	5月～3月	公民館	高齢者		町内外の講師	①入学式(5月)実施済 ②講演8回(⑤・⑥・⑧・⑨・⑩・⑪・⑫・⑬) ③見学旅行(7月)実施済 ④しまわりオリオンピック(11月)実施済 ⑤卒業式(懇親会・クラブ活動発表会)(3月)実施済	今年度もストレッチャや太鼓など、生徒参加型の講演を多く取り入れ、充実した内容だったと考えられる。入学者が減少しているため、しまわり長寿会の総会に出向き積極的なPRを行う。	1 2 3 ④ 5

# 平成25年度 北竜町社会教育事業実施内容

No.2

事業名	趣旨(平成25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
フットパス	初夏の風を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。 秋の紅葉を堪能しながら、散策路をウォーキングすることで、日頃の運動不足の解消と健康意識の高揚、健康づくりの習慣化を図る。	6/15 10/5	町内	成人	27人 (申し込み人数) 42人	教育委員会	サンフラワーパーク北竜温泉からヤマケン保養施設を経由し金比羅公園までを往復するコース(約9km)	前日の夜から雨が降り続いており、開催の判断が困難となったが、コース状況や参加者のコンディション等を考慮した上で中止を判断した。 天候にも恵まれて、過去最高の42名の参加をいただいた。新米祭りの日と合わせて開催したため、フットパス終了後も楽しめる内容となった。	① 2 3 4 5 1 2 3 ④ 5
北海道ジュニアセミナー	中高生を対象に、青少年施設を利用して研修を行い、集団生活の中で少年活動に必要な知識技術を習得し、広域的な視点に立った少年活動のリーダー育成を行う。	7/30～8/1	砂川少年自然の家	中・高校生		北海道教育委員会	道央の中高生が一同に会い開催 ・団体研修 ・フィールドワーク	中学校に案内したが、ひまわり観光案内と時期が重なっており参加者はいなかった。	① 2 3 4 5
パソコン教室	今や欠くことのできないパソコンの知識と技術を身につけ、その機能を活用し生活をより豊かで効果的なものとする。	12月	中学校コンピュータ室	一般			①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネット	実施無し	① 2 3 4 5
読み聞かせ教室	幼少期から図書に感心を持ってもらうため、未就学児を対象とした、絵本などの読み聞かせ活動が大切である。また、親子のふれあい、子どもの情緒教育など家庭教育の観点からも絵本をおいて母親を対象に技術を習得してもらう。	3/15	図書館	未就学児・保護者		町内の指導者子育て支援センター 大友優子氏	家庭教育を兼ねて幼児に合わせた絵本の選び方、読み聞かせ方法などを講習	日程や時間帯から、大勢の参加とはならなかったが、幼少期の子を持つ親に、絵本の選び方や、講師の持つ読み聞かせの技術を継承することのできる貴重な場となっており、有意義な事業となっている。	1 2 ③ 4 5
北空知シニアリーダー研修会	北空知に住む、中・高校生が集まり交流を図るとともに、将来の青年リーダー的存在として必要な技術の習得、国産文化を学ぶことにより実践力を高める。	12/25～28	道立青年の家	中・高校生	参加数 (北竜町)6人	北空知社会教育関係職員	交流交流会、レクリエーション、グループワーク等のプログラムを通して研修を行う。	他市町の子供と交流する場を設けることにより、規則正しい生活と協調性を身に着けることが出来た。北竜からは例年より多い6人の参加を頂いた。次年度も中学校と連携を図り、多くの参加を頂きたい。	1 2 3 ④ 5
成人式	成人となったことを自覚し、社会人としての責任ある行動をしようとする新成人を祝福し激励する。	1/12	公民館	新成人等	対象成人者 18名 参加予定数 13名		式典、交流会	式典は数箇に開催された。今年度は、太鼓の他にノースドラゴンショーと昨年同様、小中学生の卒業アルバムを使ったスライドショーを実施し、アトラクションに力を入れ、式典の充実を図った。	1 2 3 ④ 5
洋裁教室	町内の成人女性を対象に、町内の指導者から洋裁の基本技術を学び家庭で役立てたり趣味づくりとして学ぶ	1/17 1/24 1/31	公民館	女性	延べ31人	町内の指導者 目黒玲子氏	洋裁教室	講師の丁寧な指導により、古着を使い洋服作りを実施した。和やかな雰囲気です。受講者それぞれが完成に向けて取り組んだ。	1 2 3 ④ 5

# 平成25年度 北竜町社会教育事業実施内容

事業名	趣旨(平成25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
家庭教育学級	家庭教育の振興をはかり、家庭・地域社会がそれぞれ教育的役割を認識し、機能を十分に発揮できる動機となる学習機会を提供する。	11/16	公民館	PTA会員	42名	スクールカウンセラー 中野ひろみ氏	「見つめよう子どもの心 育てよう豊かな心」と題し、思春期を迎えた子どもたちと、どう接していいかを講演いただいた。	毎年参加者が減少傾向にあったため、今年度は例年より時期をずらし土曜日開催としたため、参加人数が増加した。来年度以降も学校側と連携を図り、参加者の増加に努めたい。	1 2 3 ④ 5
ヨガ教室	町民の学習活動に参加する機会を設け、家庭で役立つ健康づくりの知識や料理のレシピ等を学ぶと共に仲間づくりを行うきっかけづくり社会参加を促す。	ヨガ 2/12 2/19 2/26	公民館	一般	延べ20人	大矢江利子氏	ヨガ教室	参加人数は昨年よりも減少したが、効果の高いヨガは冬期間の運動不足解消ができ、女性に人気の事業となっている。	1 2 3 ④ 5
料理教室		料理3/14	公民館	一般			料理教室	実施無し	① 2 3 4 5
生きがいセミナー	高齢者が生きがいを持ち、社会参加をし活躍できるよう、いろいろな知識や技術を身につけることにより、家庭や地域での役割が見出され高齢者の生きがいが増される。	2/20 2/27 3/6	公民館	高齢者	延べ53人	におん歌謡音楽学院 講師 岸利喜男氏	カラオケ教室	今回で9回目を迎えるこの事業は、講師である河原先生の人気とわかりやすい指導で生徒からは信頼の高い事業となっている。	1 2 3 ④ 5
パソコンヘルプデスク	パソコンの知識と技術を身近なものにするため、日頃の疑問に答える場を提供する。	通年	公民館	一般		教育委員会 及び地域指導者	①パソコンの基本操作 ②文字入力 ③ワープロソフトの基本操作 ④表計算ソフトの基本操作 ⑤インターネット パソコン教室、スポーツ教室	実施無し	① 2 3 4 5
学校開放事業	町民の学習活動及びコミュニケーションづくりの場として、学校施設を町民の利用に供する。	通年	小・中学校	一般				実施無し	① 2 3 4 5
各種指導者育成講座	北海道教育庁等が主催する各種指導者育成事業に、自ら参加を希望する人に助成を行い、生涯学習振興のために指導者を育成し人材活用を図る。	通年		一般				実施無し	① 2 3 4 5
子ども育成連絡協議会	青少年の心身共に健全な育成を図るため、町内会の子ども会により構成。	通年	改善センター 公民館 その他	成人・小学生	9名 (リーダー講習会参加人数)		・ わんぱく夏祭りへの参加 (実施済) ・ かるた大会の実施(実施済) ・ リーダー育成講習会の実施(実施済)	4年～6年生を対象としたリーダー育成講習会は、9名の参加があった。参加者はいつともは違つ環境に置かれながらも、その中で自分の個性を発揮し、他市町の子とも運と交流している姿が見て同えた。	1 2 ③ 4 5
英語「レディースクール」	英文化にふれる機会の少ない本町において、英語の楽しさを学ぶことを目的として簡単な女性専門の英会話教室を実施する。	2/19 2/21 2/26	公民館	女性	延べ27人	町内在住 ALT フロリー・レ ネイ氏	・ 自己紹介の作成 ・ 自慢のレシピ発表 ・ レストランでの会話	今年度、料理教室の代わりに初めて実施した。日本語も流暢に話せるレネイさんのわかりやすい指導で雰囲気も良く、受講者も楽しんでる様子が見えたと感じた。	1 2 3 ④ 5

# 平成25年度 北竜町社会教育事業実施内容

No.4

事業名	趣旨(平成25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
地域教育力・体験活動推進協議会	青少年の週末・放課後活動、ボランティア活動推進のため、各学校、関係団体により構成	通年	公民館	成人			<ul style="list-style-type: none"> <li>週末・放課後活動の支援</li> <li>ボランティア活動の支援</li> </ul>	子どもと高齢者のふれあい事業や、学校が主体となって活動している。	1 2 ③ 4 5
女性連絡協議会	町内女性活性化のため、各町内会代表により構成。	通年	公民館	成人			<ul style="list-style-type: none"> <li>町民文化祭チャリティーバザー実施</li> <li>全町女性レクリエーション大会</li> </ul>	女性協役員の協力により計画2事業を順調に実施できた。	1 2 3 ④ 5
子ども見守りサポーター	地域の住民や団体の参画で子どもたちを犯罪や交通事故から守り、健やかな成長に寄与することを目的とする。	通年	町内一円	成人	登録者 101名		<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校時等の見守り、防犯パトロール及び交通安全啓発</li> <li>情報交換</li> </ul>	サポーター登録者数の減少により従来同様の活動が困難な状況になってきており、新しいサポーター登録者の募集を行い、引き続き活動を進める必要がある。	1 2 ③ 4 5
学校支援地域本部事業	学校と地域住民が連携し、教育機能が十分發揮できるように人材バンクをつくり学習支援や環境整備など支援する体制を強化する。	通年	小学校 中学校	成人	人材バンク 登録31個 人・団体		<ul style="list-style-type: none"> <li>学習支援活動(スキュー、習字の授業支援)</li> <li>部活動(野球、バレーボール等)</li> <li>登下校安全指導(見守りサポーター等)</li> <li>学校環境整備(庭木の剪定、花壇整備等)</li> <li>学校行事支援(運動会、学芸会の支援)</li> </ul>	小中学校及びPTAと連携を図り、登下校時の見守り活動、学校環境整備を行った。今後も更なる連携を図りたい。	1 2 ③ 4 5

平成26年度  
(平成25年度事業対象)

北竜町社会体育事業  
自己点検・評価一覧表

北竜町教育委員会

平成25年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 1

事業名	趣旨(25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
キッズエアロビクス	近年、子供達の運動能力の低下等が問題視されている。それらを改善するために幼児期よりしっかりととした運動をする事により、運動神経の発達を促していくことを助長する。また、集団で行うことにより協調性などの精神面の成長も助長する。	4/19 5/17 6/21 10/10 全4回	和保育園	保育園児 幼児とその親	延80名 延20組	パーソナルトレーナー 旭川市 山田 道代氏 子育て支援センター職員	和保育所において保育園児と子育て支援センター主管による「ピカピカキッズ」事業参加親子を対象とした運動教室。 キッズエアロビクス①②③ ミニミニ運動会	園児達は、元気に楽しみながら終始集中して参加し、充実した内容で実施出来た。また、一般の参加親子も園児達に交じり、一緒に楽しむことが出来た。	1 2 3 ④ 5
キッズアクア	水中ゲームなど水と親しむことにより、幼児期より水運動の関心を高め、水の楽しさや水難事故の防止を図り、かつ、心の発育や健康、体力づくりの推進を図る。	7/17 7/24 全2回	海洋センター プール	保育園児	延34名	B&G7k7 イストラカ 藤信清彦氏	和保育所園児向けにアクアリズム運動を用いて、レクリエーション運動を実施。	今年度より新事業として開催。顔をつつたり、平いてみたりと水と親しみ、楽しそうな表情を見せてくれた。水遊びを通して、知らず知らずの内に心肺機能を高める運動の要素を取り入れ、体力づくりの推進を図ることが出来た。	1 2 3 4 ⑤
初心者スキー教室	児童数の減少と余暇時間の過ごし方の変化に伴いスキーをする機会が減ってきたように思われる。 幼い頃からスキーに親しみ、興味を抱かせることによって、冬の健康づくりとスキー人口の底辺拡大を図る。	1/4 1/5 全3回分	町営 スキー場	6歳～8歳までの児童とその親	保育園児 8名 小学生 10名	スキー指導委員会指導員 2日間延べ指導員 20名	○ スキーの履き方、脱ぎ方 ○ スキーを履いての歩行 ○ リフトの乗り方 ○ 滑り方	今年度、三が日を除くため、昨年同様に2日間日程にて開催。2日目に午後の部を設け、3日間日程とした。熱心な指導により滑られる方ももマンマーンで指導を受け、みるみる上達していった。次年度も指導員の確保を第一に考慮し、実施していきたい。	1 2 3 4 ⑤
親子パークゴルフ教室	コミュニケーションツールとして広く親しまれてきたパークゴルフを少年たちにも広め、自主性、社会性を培うとともに、パークゴルフを通してスポーツの振興を図る。	10/14	ひまわりパーク ゴルフ場	小・中学生とその親	児童 16名 保護者 13名	空知教育局 教育支援課 石田主査 教委職員	現地集合→開講式→PG場でのマナーについて→基本技術習得(スイング等)→親子PG大会。 参加者全員に屋食のサービス。 「体験の風をおこそう」運動推進協議会の協力を頂き、親子PG教室終了後に3大会を開催し、各大会ごとに賞状・メダルの授与を実施。	体育の日開催の恒例事業。参加者募集に苦慮したが、昨年より多くの参加を頂き、パークゴルフに親しむを持ってもらええるよう教室を開催した。 昨年に引き続き、開催。普段体験出来ない親に親子で楽しんで来て、充実した内容において実施が出来た。	1 2 3 ④ 5
初心者水泳教室	水泳に関しては、指導・練習なくして上達はない。水に慣れ親しむところから、さらには水泳技術の向上を図ることにより、体力増進・水難事故の未然防止を図る。	7/30 7/31 8/1 午前・午後	海洋センター プール	小学生 低学年	延50名	B&G7k7 イストラカ 藤信清彦氏	対象が低学年であるため、初歩的な実技指導を実施。(小学1・2年生)	1日1時間30分の教室。顔を水につけられない児童や基礎ができしていない児童に指導を行った。参加者は水に親しみ、見違えるほど上達していった。	1 2 3 ④ 5
中級者水泳教室	子どもたちの健やかな成長に体験がいかに重要であるかを広く家庭や社会に伝え、体験活動の推進を図る。	8/2	海洋センター プール	小学生 高学年	延39名	B&G7k7 イストラカ 藤信清彦氏	対象が高学年であるため、技術の向上を実技指導。(小学3年生以上)	1日1時間30分の教室。今年度より始めて開催した教室である。泳ぎが苦手な児童も最後はクロールや息継ぎまで出来るようになりそれぞれ目標を見事に達成していた。	1 2 3 ④ 5
(中)レクリエーション大会	水中ゲームなど水と親しむことにより、海洋性スポーツへの関心を高めるとともに、健康づくりや体力づくりの推進を図る。		海洋センター プール	小学生	31名	B&G7k7 イストラカ 藤信清彦氏	プール周辺のゴミ拾いをした後、数種類のレクリエーション競技を実施。	昨年度の反省を活かし、集合時間を早め、高、低学年が楽しめるよう改めたため、多くのレクが出来、来、楽しんでもらうことが出来た。高学年も低学年をまとめてくれ、充実した内容で実施が出来た。	1 2 3 ④ 5

# 平成25年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 2

事業名	趣旨(25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
B&G自然体験 ふれあいキャンプ	子ども達が普段体験する機会がない「海活動や野外キャンプ」を通して、自然の大切さや屋外での遊びの楽しさを感じさせ、子どもが成長する過程で必要な体験の一助とし、また、集団活動での決まりや礼節、道徳心を学ぶことにより、社会性を習得させ、豊かな人間性の育成を図る	7/27 ～ 7/28	小樽市	小学生・ 保護者	幼児 女1名 小学生 男4名 女7名 保護者 男1名	おたる自然の村 工藤正司氏 キャンププログラム ディレクター 二杉壽志氏 ニホウクセービング 北海道支部 大平拓司氏 北竜町B&G海洋 センター指導者会 藤信清彦氏	○北竜・愛別・積丹町との交流 ○バス内レクリエーション大会 ○クラフト製作 ○火おこし体験 ○野外炊飯 ○キャンプファイヤー ○ナイトウォーキング ○ライフセービング体験	今年度、B&G海洋セミナー・ク ルーズが休止となったことから 初めての取り組みにおいて、積 丹町・愛別町と合同で実施。子 ども達も積極的に参加してくれ、 他町の子とも遠くのふれあいや 共同生活を共にすることで社会 性や自立の向上が図られたも のと考える。また、参加者からも 好評であった。次年度において も自然の中で様々な体験が 出来るよう検討し、実施してい きたい。	1 2 3 ④ 5
バスボールフェスティバル	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	7/22～	町営野球場	小・中学生 成人	5チーム	ホランテックスクワ ド	ナイターリーグの開催。 全10試合。 試合球の提供。	バスボールフェスティバル実行委員会 の主催により、限られた期間で幅 広い年齢層が交流をし、自然した 試合が開催された。	1 2 3 ④ 5
北竜町教育長旗争奪 北空知少年野球大会	少年が野球を通して技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な少年の育成を図る。	8/10 ～ 8/11	町営野球場	小学生	7チーム	深川地区軟式 野球連盟審判団	北空知各野球スポーツ少年団チームを 招いて大会を実施。 トーナメント方式による対戦。	今年度、全国大会出場チームが あったため、7チームにて開催。天 候の心配もあったが、後援会の協 力の心配のもと、自然した試合に 参加者が、大会の内に終了が出来 た。	1 2 3 4 ⑤
少年野球交流試合	上川管内美瑛町の野球少年団チームとの親睦と交流により、心身の育成と社会性や豊かな人間形成の育成、技術向上に努める。	8/31	当麻町	野球少年団	当麻町 45名 北竜町 22名	北竜野球少年 団指導者外	上川地区当麻野球少年団チームに 訪問し、交流試合を実施。	今年度、新事業として華段対戦す る機会がない当麻町へ訪問。交 流試合を通して、他町の同年代児 童に刺激を授け、良い体験となっ た。次年度においても各少年団に 実施していきたい。	1 2 3 ④ 5
北竜ライオンズクラブ杯 学生バレーボール大会	北空知管内の小学生バレーボールチームの親睦と交流を図り、強健な心身の育成と技術の向上に努める。	11/16	改善 センター	小学生	8チーム	各チーム 指導者外	深川地区各バレーボールスポー ツ少年団チームを招いて大会を実施。	指導者や後援会の協力を頂き、 ケガもなく無事に終了することが 出来た。通学合宿により時期の選 定に苦慮した。次年度、開催時期 について近隣の状況を確認する 必要がある。	1 2 3 ④ 5
防犯少年剣道大会	剣道を通して少年の健全育成、活力推進を図る。	-	改善 センター	小・中学生			剣道少年団々員数の減少により未実施	-	① 2 3 4 5
一般水泳教室 (いきいき健康教室)	水の抵抗や浮力は足腰に優しく、適度な全身運動に最適なことから、持続的な健康づくりや体力づくりの推進を図る。	7/22 ～ 7/23	海洋 センター プール	成人・ 高齢者		B&G7か7 インストラクター 藤信清彦氏	対象者に応じ、持続的に続けて頂ける よう水泳や水中ウォーキングを取り入れ、 総運動を実施。	申込者、少数のため開催を取り止 め、次年度に向けて、一般向けに 開催が出来るよう内容の検討を 行う。	① 2 3 4 5
レッツゴー体育の日 パークゴルフ大会	誰でも気軽にできるパークゴルフを通して、スポーツに対する関心を高め、体力の維持増進とともに健康で明るく豊かな家庭生活の一層の向上を図る。	10/14	ひまわり パーク ゴルフ場	成人	男34名 女13名 計47名	教委職員	3コース27ホールによるストローク プレー、男女別個人戦にて実施。 参加者全員に昼食のサービスを実施。	親子PG教室との併設開催のため、 3コースのみで実施。昨年度 より参加者は少なかった。	1 2 ③ 4 5

# 平成25年度 北竜町社会体育事業実施内容

No. 3

事業名	趣旨(25年度推進目標)	期日	場所	対象	参加数	指導者	実施内容	反省事項	評価
町長杯町民パークゴルフ大会	誰もが気軽に、一人でもできるパークゴルフを通して、健康で明るく豊かな生活を旨とするにもスポーツに対する関心を高め、町民の体力の増進と意欲の向上を図る。	6/2 6/22 7/13	ひまわりパークゴルフ場	成人	男30名 女7名 計37名 男34名 女8名 計42名 男43名 女7名 計50名	教職員	各大会とも4コース36ホールによる、ストロークプレー、男女別個人戦にて実施。	今年度よりパークゴルフ協会にて当日の大会運営をお願いした。全町民が参加対象の大会だが、参加者の固定化と女性参加者の少量化が顕著となっており、今後町民の親睦と融和、健康づくりの場として継続的に実施していくためには、誰もが参加しやすい体制づくりや経験の浅い町民のための新たな枠組みなどの検討が必要である。	1 2 ③ 4 5
ひまわりオリンピック(旧老人オリンピック)	高齢者になるも養団で協力して活動する機会が少なくなりがちである。そこで、仲間と目的を持ち気軽に楽しく運動できることがこれからの生活にますます重要になってくる。仲間とともに楽しみ交流を図る。	11/14	改善センター	高齢者	44名	スポーツ推進委員	9種目のレクリエーションとジュニア、豚汁のサービス	今年度、改善センター改修があり、時期を1ヶ月遅く開催。申込み者、当日参加者が減少傾向にあり、取り急ぎとめて、次年度町内会を通して、募るよう検討を行いたい。	1 2 ③ 4 5
1]女性レクリエーション大会	町内女性が一堂に会し、相互の親睦と融和を図りレクリエーションで楽しみながら交流を図る。	11/24	改善センター	女性	121名	スポーツ推進委員	6種目のレクリエーションと大抽選会の実施。	参加者が減少傾向にある。今年度種目を変更し、開催をした。参加者は楽しんでくれたが、今後内容を見直しながら参加者を増やす工夫が必要である。	1 2 ③ 4 5
オンズクラブ杯争奪全町性ミニハルポール大会	気軽にできるミニハルポールを通じて、中高齢者が明るく豊かな生活が送れるよう、体力の維持増進とスポーツへの関心を高める。	1/26	改善センター	女性	8ターム 53名	スポーツ推進委員	参加チームを2クラス(A・B)に分けて優勝を争う。	今年度、急遽出場チームが出たことにより監督会議にて承認を得、4タームずつの2クラスにて開催。参加チーム数を維持するため、声かけを含む募集の工夫が必要。	1 2 3 ④ 5
スポーツ教室	誰もが気軽にできるスポーツとして提供する。ことにより、健康な身体づくりを助長し、あわせて体力向上を図る。	2/20	改善センター	成人	男19名 女4名 計21名	和本町 橋本 倭太氏 スポーツ推進委員	冬場の運動不足の解消を目的とし、誰もが気軽に参加できるような種目の軽運動を実施。	今年度、馴染みのあるハルポールを行ない、女性も含め多くの青年・中年層の参加を認め、ケガもなく、運動を実施出来た。	1 2 3 ④ 5
ストレッチ教室	適度な運動を継続して行うことにより冬期間の運動不足解消・体位維持・血行促進といった効果を生み、参加者が健康的で生き生きとした生活が維持できるよう助長する。	2/14 2/28 3/10 全3回	改善センター	成人	男女 延29名	パークゴルフレーナー 旭川市 山田 道代氏	疲労回復・障害予防等のストレッチ内容により実施。	昨年より1回多く実施したが、行事等が重なり参加者が少なかった。各行事等を確認の上、日程を決めていきたい。参加者は様々なストレッチ運動を体験出来た。	1 2 3 ④ 5
育長杯ゲートボール大会	高齢者が気軽にできるゲートボールを通じて、健康で明るく豊かな生活を旨とし、スポーツに対する関心を高め体力の増進と地域の仲間づくりを図る。	-	ゲートボール場	高齢者			ゲートボール人口が減少しつつも通年練習や町外へ試合に出場をしている現状。しかし、町内大会を開催するまでには至っていない。	① 2 3 4 5	
スポーツ少年団本部	少年がスポーツを通じて技術の向上、チームワークの大切さなどを会得すると共に体力の増進、強い精神力を養い、心身共に健全な青少年の育成を図る。	通年		2団体	35名		少年団活動への支援。 (野球・バレーボール)	今年度、普及対策する機会のない置外へ青少年の交流を目的にハス代を助成し、当麻町へ訪問。次年度もバレーボールも含め置外へ体験交流事業を行ってきたい。	1 2 3 ④ 5
爽やかラジオ体操会	ラジオ体操は何の気兼ねもなく誰でもできる体操として一般的に広く知られていることから、早期のラジオ体操を生活習慣のひとつとして活用してもらい健康増進を図る。	7月1日 ～ 9月30日	公民館前	全町民	30名	ラジオ体操愛好者	ラジオ体操会への支援。 本年度実施期間(92日間予定) 実施日数 81日 雨天中止日数 11日	7月1日～9月30日までの3ヶ月間の雨天を除き、毎日実施。最終日に参加賞として、飲料等の配布。(参加者にラジオ体操カードを配布)	1 2 3 ④ 5



## 1. 外部評価（活動評価委員）意見総評

### 1) 教育条件整備について

小中学校の施設耐震化事業は完了しているが、各学校とも老朽化し修繕が必要な箇所が出てきており、今後とも計画的に学習環境の整備に努められたい。

### 2) 教育内容の充実について

国際化が一層進展する中で、文部科学省では、英語力は、日本の将来にとって極めて重要であると外国語教育等を重要視しております。

このため、外国語指導助手（ALT）を有効に活用し、中学校英語教育を充実させると共に、コミュニケーション能力向上を図っていただきたい。

また、平成25年度よりサッカー日本代表などのプロのアスリートなど招き、指導を受けることで、体力向上の必要性や努力する大切さ、あきらめない気持ちの重要性を学び、健やかな心と体の育成が図られるように努められておりますが、今後も積極的にこれら事業等を活用していただきたい。

### 3) 生涯学習の推進について

高齢化社会を迎え、関係団体と積極的に連携しながら、町民のニーズにあった生涯学習を更に推進していただきたい。

### 4) 社会教育・社会体育の充実について

少子高齢化が進み、社会教育事業・各スポーツ教室や大会等の参加人数の減少が見られるが、2～3年実施しても参加人数がプログラムとして必要最低限に達しない場合は、次のプログラムに移行していただきたい。更なる生きがいや健康作り、体力向上等の振興に努めていただきたい。